

第 43 回日本基礎老化学会シンポジウム

骨格筋研究の可能性 ～サルコペニア克服から個体老化制御まで～

日時：2022年11月19日（土）12：45～受付開始

会場：熊本大学工学部百周年記念会館（熊本大学黒髪南キャンパス構内）

プログラム

13：15	開会の挨拶	熊本大学発生医学研究所 小野 悠介
13：20	骨格筋の機能を保つマイオカイン	東京都立大学大学院人間健康科学研究科 藤井 宣晴
13：50	骨格筋由来分泌因子「マイオカイン」と加齢性疾患	名古屋大学大学院医学系研究科 大内 乗有
14：20 – 14：35 コーヒーブレイク		
14：35	サルコペニア・フレイル克服を見据えた新規筋量調節機構	熊本大学発生医学研究所 筋発生再生分野 藤巻 慎
15：05	骨格筋の肥大適応と加齢変化のメカニズム	産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門 小笠原 理紀
15：35 – 15：45 コーヒーブレイク		
15：45	骨格筋における細胞老化と筋再生	北海道大学保健科学研究院 千見寺 貴子
16：15 – 16：30 コーヒーブレイク		
16：30	ヒストンH3バリエーションから見る骨格筋エピジェネティクスの加齢変化	松本大学大学院健康科学研究科 河野 史倫
17：00	環境因子とエピジェネティクス因子の相互作用による骨格筋の「質」と「量」の調節	熊本大学発生医学研究所 細胞医学分野 日野 信次朗
17：30	閉会の挨拶	東京都健康長寿医療センター研究所 石神 昭人